

健康増進課

1 三木市総合保健福祉センターの概要

三木市総合保健福祉センターでは、これからの本格的な高齢社会を展望し、健康と生活の質の向上をめざして、健康的な生活習慣の確立による健康づくりのための機会を提供するとともに、健康管理・増進に寄与するための総合拠点施設として、また、誰もが安心して暮らすことができるよう、保健・医療・福祉サービス及び感染症対策の情報発信拠点施設として、乳幼児から高齢者まで一人ひとりが健康で生きがいのある生活を送ることができるよう取り組んでいる。

(1) 施設の概要

所在地	三木市大塚1丁目6番40号
敷地面積	13,454.90 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階
延床面積	2,918.58 m ²
1階	休日歯科診療所、会議室、保健指導室、集団健診室、健康増進課事務室、機能回復訓練室、健康教育室、談話室
2階	体力測定室、栄養指導室、会議室、研修室、社会福祉協議会事務室、訪問看護・ヘルパーステーション、視聴覚室、医師会事務室、歯科医師会事務室

(2) 事業の概要

区分	事業名等
妊産婦・乳幼児・小中学生	<ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳の交付 ・出産・子育て応援事業 妊婦健康診査費の助成、多胎妊婦への健康診査費追加助成、妊婦歯科健診費の助成 一般不妊治療費（ペア検査費含む）・特定不妊治療費の助成、不育症治療費の助成 新生児聴覚検査費の助成、産婦健康診査費の助成 産後ケア費の助成 乳房管理指導等における費用の助成 未熟児養育医療費の給付 産前・産後サポート事業 乳幼児健康診査（4か月児、1歳6か月児、3歳児、聴覚健診）、5歳児発達健診 健康教室、乳幼児発達専門相談 訪問指導（妊産婦・新生児・乳幼児訪問） 予防接種（ロタウイルス、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、BCG、麻しん風しん、水痘、日本脳炎、二種混合、不活化ポリオ、子宮頸がん予防）
成人・高齢者	<ul style="list-style-type: none"> 町ぐるみ健診：基本健診、肝炎ウイルス検診、胃がん検診、ABC検診、肺がん検診（アスベスト関連疾患検診を含む。）、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、口腔がん検診 訪問健康診査 ・特定保健指導 糖尿病性腎症重症化予防事業 健康相談（成人保健相談、歯と口の健康相談等） 健康教室（ヘルシーウォーク講師派遣、地区健康教室等） 在宅歯科訪問指導 訪問指導（健診早期受診勧奨者、肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業等） 予防接種（高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、風しん第5期） 若年者在宅ターミナルケア支援事業 ・がん患者アピアランスサポート事業 体力測定室（トレーニングルーム）運営（※令和4年度は休止）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に対する自宅療養者支援事業 ・その他感染症予防対策 令和4年度歯と口の健康展・いい歯の日イベント 救急対策（在宅当番医制、小児救急、休日歯科診療） 24時間健康医療相談ダイヤル 任意予防接種費助成（おたふくかぜ・風しん等） 特別な理由による任意予防接種の助成 地区組織（食生活改善推進員）育成

(3) 令和4年度三木市総合保健福祉センター使用状況

	4月		5月		6月		7月		8月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	4	220	6	237	8	238	10	1,266	7	885
集団健診室 1	4	220	4	270	7	255	14	1,354	12	974
集団健診室 2	4	220	4	270	7	255	14	1,354	12	974
機能回復訓練室	1	9	1	9	1	9	4	1,077	4	648
健康教育室	2	51	3	47	3	86	4	301	5	289
休日歯科診療所	5	39	8	58	4	52	8	172	10	369
会議室 1	4	8	4	8	4	8	4	8	5	10
談話室	1	25	1	23	1	60	2	40	2	40
体力測定室 (77-才講習会等)										
体力測定室 (日々利用)										
栄養指導室	1	11	2	16	1	11	2	16	0	0
会議室 2	20	20	19	19	22	22	20	20	22	22
研修室	20	318	19	299	22	241	20	216	22	125
視聴覚室	20	60	19	57	15	30	20	40	22	44
合計	86	1,201	90	1,313	95	1,267	122	5,864	123	4,380

	9月		10月		11月		12月		1月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	5	163	9	1,212	11	1,605	9	1,019	7	701
集団健診室 1	6	206	13	1,299	19	1,767	12	1,083	11	792
集団健診室 2	6	206	13	1,299	19	1,767	12	1,083	11	792
機能回復訓練室	1	9	4	980	7	1,351	4	763	3	463
健康教育室	3	39	5	481	5	295	5	504	4	98
休日歯科診療所	8	255	8	197	11	228	10	394	8	80
会議室 1	4	8	4	8	5	10	4	8	4	8
談話室	1	25	2	36	2	43	1	21	1	36
体力測定室 (77-才講習会等)										
体力測定室 (日々利用)										
栄養指導室	3	29	1	11	2	14	0	0	2	24
会議室 2	20	20	20	20	20	20	20	20	19	19
研修室	20	116	20	203	20	190	20	120	19	113
視聴覚室	20	40	20	40	20	40	20	40	19	38
合計	97	1,116	119	5,786	141	7,330	117	5,055	108	3,164

	2月		3月		計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	6	275	7	277	89	8,098
集団健診室 1	7	318	8	300	117	8,838
集団健診室 2	7	318	8	300	117	8,838
機能回復訓練室	3	14	1	9	34	5,341
健康教育室	3	76	3	61	45	2,328
休日歯科診療所	6	31	5	28	91	1,903
会議室 1	4	8	3	6	49	98
談話室	1	38	1	33	16	420
体力測定室 (ファースト講習会等)						
体力測定室 (日々利用)						
栄養指導室	1	10	2	16	17	158
会議室 2	19	19	20	100	241	321
研修室	19	76	22	88	243	2,105
視聴覚室	19	38	22	44	236	511
合計	95	1,221	102	1,262	1,295	38,959

2 吉川健康福祉センターの概要

吉川健康福祉センターでは、健康と福祉、介護予防等に関する関係機関と連携しながら、乳幼児から高齢者まで、多世代の健康福祉の向上と地域福祉活動の促進を図るとともに、健康プールやトレーニングルームの利用促進など、健康づくりの推進に取り組んでいる。

(1) 施設の概要

所在地	三木市吉川町大沢 412 番地
敷地面積	3,892.09 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階
延床面積	3,742.79 m ²
地下1階	健康プール
1階	吉川支所市民生活課、健康福祉課、地域振興課、中央地域包括支援センター 吉川サブセンター、トレーニングルーム、社会福祉協議会、シルバー人材センター、ボランティアプラザ、あい愛プラザ、小規模作業所、情報ステーション、相談室
2階	健康医療相談所、検診室、会議室 1,2 (コミュニティホール)、会議室 3 (ミーティングルーム)、和室 (セミナールーム)、栄養指導室 (調理実習室)、プレイルーム
3階	児童館

(2) 令和4年度吉川健康福祉センター使用状況

	4月		5月		6月		7月		8月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
児童館		192		473		309		341		402
会議室 1, 2 (コミュニティホール)	14	488	8	84	29	1,185	32	4,460	10	348
会議室 3 (ミーティングルーム)	2	14	3	17	5	26	4	29	10	104

和室 (セミナールーム)	5	36	1	6	2	18	6	44	7	99
栄養指導室 (調理実習室)	0	0	0	0	1	7	1	10	2	36
健康医療相談所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検診室	8	178	0	0	1	53	1	142	9	163
プレイルーム	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3
ボランティアプラザ	12	58	13	66	14	64	16	75	11	56
あい愛プラザ	2	7	3	9	2	5	2	11	6	20
相談室	6	14	7	16	5	13	7	15	7	22
小規模作業所	20	146	19	142	22	158	20	151	22	160
トレーニングルーム		293		322		455		392		279
健康プール		365		368		491		541		430
合計	69	1,791	54	1,503	81	2,784	90	6,214	85	2,122

	9月		10月		11月		12月		1月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
児童館		324		304		270		232		220
会議室 1, 2 (コミュニティホール)	17	277	20	208	18	484	12	384	8	120
会議室 3 (ミーティングルーム)	6	42	2	14	2	15	2	10	7	37
和室 (セミナールーム)	5	76	7	64	1	10	3	22	4	52
栄養指導室 (調理実習室)	2	32	2	22	0	0	2	13	0	0
健康医療相談所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検診室	8	40	1	2	1	122	2	122	1	8
プレイルーム	0	0	2	10	3	11	3	16	2	9
ボランティアプラザ	11	57	10	47	13	62	14	73	15	72
あい愛プラザ	5	18	3	9	3	10	5	18	8	35
相談室	4	9	9	22	9	21	7	15	5	9
小規模作業所	20	151	20	155	20	149	20	140	19	116
トレーニングルーム		381		379		277		307		312
健康プール		410		402		339		352		397
合計	78	1,817	76	1,638	70	1,770	70	1,704	69	1,387

	2月		3月		計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
児童館		283		327		3,677
会議室 1, 2 (コミュニティホール)	38	1,456	24	938	230	10,432
会議室 3 (ミーティングルーム)	3	23	5	27	51	358
和室 (セミナールーム)	2	32	4	23	47	482

栄養指導室 (調理実習室)	2	13	1	8	13	141
健康医療相談所	0	0	0	0	0	0
検診室	3	56	1	1	36	887
プレイルーム	5	24	5	25	22	101
ボランティアプラザ	9	39	16	76	154	745
あい愛プラザ	8	36	9	32	56	210
相談室	6	14	7	15	79	185
小規模作業所	19	126	22	157	243	1,751
トレーニングルーム		359		464		4,220
健康プール		372		353		4,820
合計	95	2,833	94	2,446	931	28,009

3 保健衛生関係

(1) 基本健診及び各種がん検診等の実施状況

高齢者の医療の確保に関する法律及び健康増進法に基づき、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した基本健診（特定健診を含む。）を実施することにより、生活習慣病の有病者・予備群の早期発見、早期治療を促進するとともに、がん対策基本法に基づく各種がん検診を実施した。

また、5がん検診の節目年齢無料対象を40歳、50歳、60歳に加えて、45歳、55歳に拡充し、受診しやすい環境を整備した。

健診・検診科目	区分	実施時期	受診者数	対象者	備考
基本健診	特定健診	R4.7月～R5.2月	4,071	40～74歳の三木市国民健康保険加入者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
	一般健診	R4.7月～R5.2月	2,454	16～39歳・75歳以上の者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
	特定健診	R4.7月～R5.2月	862	40～74歳の社会保険被扶養者・自費受診者等	集団健診（30会場）
胃がん検診		R4.7月～R5.2月	1,713	35歳以上の者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
A B C 検診		R4.7月～R5.1月	418	16歳以上の者	集団健診（30会場）
肺がん検診		R4.7月～R5.1月	4,746	16歳以上の者 （結核検診を兼ねる）	集団健診（30会場）
大腸がん検診		R4.7月～R5.1月	4,706	40歳以上の者	集団健診（30会場）
子宮頸がん検診		R4.7月～R5.2月	3,148	20歳以上の女性	集団健診（8会場） 個別健診（医療機関）
	HPV検査	R4.7月～R5.2月	1,516	20～65歳の女性	個別健診（医療機関）
乳がん検診 （マンモグラフィ検査）		R4.7月～R5.2月	1,527	40歳以上の女性で 偶数年齢の者	集団健診（13会場） 個別健診（医療機関）
乳がん検診 （エコー検査）		R4.8月～R5.2月	387	20歳以上の女性	個別健診（医療機関）
骨粗しょう症検診		R4.7月～R5.1月	555	30・35・40・45・50・ 55・60・65・70歳の者	集団健診（30会場）
			936	上記以外の希望受診者	
歯周病検診		R4.7月～R4.12月	657	16歳以上の者	集団健診（19会場）
口腔がん検診		R4.8月～R4.12月	629	40歳以上の者	集団健診（6会場）

前立腺がん検診	R4.7月～R5.1月	1,626	50歳以上の男性	集団健診(30会場)
肝炎ウイルス検診	R4.7月～R5.2月	523	40歳以上の未受診者	集団健診(30会場) 個別健診(医療機関)
アスベスト関連疾患検診	R4.7月～R5.1月	272	16歳以上の者	集団健診(30会場)

(2) 風しん抗体検査実施状況

予防接種法第5条第1項の規定に基づき風しん第5期の定期接種の対象者であるかを特定するため、十分な量の風しんの抗体があるかを検査した。

対 象 者	抗体検査数
昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性	523

(3) 乳児結核予防実施状況

対象者	対象者数	BCG接種数	接種率(%)
生後1歳未満	377	373	98.9

(4) 予防接種

ア 定期予防接種(A類疾病)の実施状況

種 別	実 施 時 期	接種延人員	対 象 者
ロタウイルス	R4.4月～R5.3月	773	生後6週以上32週未満
B型肝炎	R4.4月～R5.3月	1,079	生後1歳未満
ヒブ	R4.4月～R5.3月	1,447	生後2か月以上60か月未満
小児用肺炎球菌	R4.4月～R5.3月	1,449	生後2か月以上60か月未満
四種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)	R4.4月～R5.3月	1,513	生後3か月以上90か月未満
麻しん風しん混合	第1期	385	生後12か月以上24か月未満
	第2期	502	小学校入学前の1年間
水痘	R4.4月～R5.3月	735	生後12か月以上36か月未満
日本脳炎	第1期	1,472	6か月以上90か月未満 (特例接種含む)
	第2期	598	小学4年生 (特例接種含む)
二種混合(破傷風・ジフテリア)	R4.4月～R5.3月	452	小学6年生
子宮頸がん予防	定期	517	小学6年生～高校1年生相当の女子
	キャッチアップ	591	17～25歳女子で接種未完了者
風しん第5期	R4.4月～R5.3月	121	昭和37.4.2～昭和54年4月1日生まれの男性で十分な抗体がない者

イ 定期予防接種(B類疾病)の実施状況

種 別	実 施 時 期	接種延人員	対 象 者
季節性インフルエンザ	R4.10月～R5.1月	17,761	65歳以上他
高齢者肺炎球菌ワクチン	R4.4月～R5.3月	190	65・70・75・80・85・90・95・100歳

ウ 任意予防接種の助成実施状況

種 別	実 施 時 期	接種延人員	対 象 者 等
おたふくかぜワクチン予防接種費助成	R4.4月～R5.3月	362	生後12か月以上24か月未満

子宮頸がん予防ワクチン接種費助成	R4.4月～R5.3月	25	キャッチアップ接種対象年齢のうち、令和3年度末までに自費で接種済の方
季節性インフルエンザ予防接種費助成	R4.10月～R5.1月	31	心臓・腎臓・呼吸器障害 身体障害者手帳2級以上 65歳未満
肺炎球菌ワクチン予防接種費助成	R4.4月～R5.3月	0	腎機能障害他 (定期接種は除く)
		74	65歳以上 (定期接種は除く)
風しんワクチン予防接種費助成	R4.4月～R5.3月	11	平成2年4月1日以前生まれ、接種時50歳未満(風しん第5期対象者は除く)

エ 特別な理由による任意予防接種費の助成

令和元年度から小児がん等の治療として、骨髄移植手術その他特別な理由により定期予防接種で受けたワクチンの予防効果が期待できないと医師に判断され、任意で予防接種を再接種する方に対して、経済的な負担の軽減及び感染症予防を目的として、再接種の費用の助成を実施した。

※令和4年度は、対象者なし。

オ 予防接種健康被害調査委員会の開催

予防接種の副反応による健康被害は、極めてまれではあるが不可避免的に生ずるものであることを踏まえると、接種に係る過失の有無にかかわらず、迅速に救済する必要があることから、予防接種法においても予防接種健康被害救済制度が設けられている。

健康被害の申請を受けた場合は、専門医師等で構成する予防接種健康被害調査委員会において調査や必要な情報を収集し、調査結果を国へ進達した。

予防接種種別	開催回数	審査件数
新型コロナウイルスワクチン	1	1

(5) 休日歯科診療所（午前9時～正午）の受診状況

時 間 帯				年 齢 別				
9時台	10時台	11時台	時間外	0～9歳	10～19歳	20～39歳	40～59歳	60歳～
160	69	36	7	29	25	45	77	96

救急車			地 区 別										受診者 総 数
搬入	搬出	二次 転送	三木	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	市外	
0	0	0	68	18	44	5	2	12	32	11	3	77	272

(6) 在宅当番医制救急診療の受診状況

区 分		受 診 者 数
受 診 者 総 数		1,655
時 間 帯	午 前	1,047
	午 後	597
	時間外(不明含む)	11
年 齢 別	0歳～9歳	401
	10歳～19歳	274
	20歳～39歳	280
	40歳～59歳	297
	60歳以上	400
不 明		3
科 目 別		778

(延べ人員)	小 児 科	350
	外 科	114
	脳 外 科	5
	整 形 外 科	143
	皮 膚 科	38
	耳 鼻 科	124
	婦 人 科	0
	泌 尿 器 科	8
	精 神 科	1
	神 経 科	1
	眼 科	80
	歯 科	0
	不 明	14
救 急 車	搬 入	5
	搬 出	0
二 次 転 送		1
地 区 別	三 木	450
	別 所	152
	志 染	188
	細 川	23
	口 吉 川	24
	緑 が 丘	169
	自 由 が 丘	178
	青 山	86
	吉 川	41
	市 外	155
	不 明	148

(7) 小児救急実施状況

診療日数	患者数(全体)
97	424

(8) 24時間健康医療相談ダイヤル

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	385	467	548	612	617	509	434	410	496	637	414	431	5,960

(9) 歯と口の健康展（オンラインと会場でのハイブリット型開催）

テ ー マ 「お元気ですか？あなたの歯！」
と き 令和4年6月11日(土) 10:00～正午
主 催 三木市歯科医師会
共 催 三木市
内 容 オンラインセミナー「糖尿病と歯周病の重要な関係」
講師 にしだわたる糖尿病内科 西田 互
個別歯科相談、お口の健康に関するパネル展示
同時開催 高齢者よい歯のコンクール
参加人数 117人（オンライン64人、会場53人）

(10) いい歯の日イベント（オンラインと会場でのハイブリット型開催）

※みつき健康ポイント対象事業

と き 令和4年11月20日(日) 9:00～13:00

主 催	三木市歯科医師会
共 催	三木市
内 容	オンラインセミナー①「～口の中はふしぎがいっぱい～あるカバのひみつ!!」 講師 国立モンゴル医学科学大学 客員教授 岡崎 好秀 オンラインセミナー② 食育セミナー 日歯 TV 昭和大学歯学部口腔衛生学教室教授 向井 美恵 オーラルフレイルについて、三木市の食育について、高齢者よい歯のコンクール受賞者発表、小学生絵画展ポスター紹介
同時開催	小学生絵画展
参加人数	136 人（オンライン 98 人、会場 38 人）

(11) 自宅療養者支援事業（R3.10.1 から開始）

新型コロナウイルス陽性者及び同居家族等が、安心して自宅での療養生活を送れるよう、専用の相談窓口を開設した。

必要に応じて生活支援物資の配布やパルスオキシメーターの貸し出しを実施した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
相談対応件数	62	58	22	244	462	114	81
市支援物資配布数	9	8	0	72	157	75	22
パルスオキシメーター貸出件数	29	27	9	78	140	25	29
県支援物資配布数	3	7	1	30	116	15	8

	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談対応件数	134	261	152	55	9	1,654
市支援物資配布数	26	66	38	8	2	483
パルスオキシメーター貸出件数	53	91	66	18	2	567
県支援物資配布数	13	18	17	4	2	234

4 保健指導関係

(1) 家庭訪問

訪問により相談・指導を実施し、健康に対する不安の解消を図った。

対 象		延件数	内 容
母子	乳幼児	395	こんにちは赤ちゃん訪問や乳幼児健診後のフォローとして育児の相談や助言
	妊産婦	394	健康な子どもを産み育てるための指導及び家族計画
	その他	12	
成人・高齢者	生活習慣・健診の要指導者等	41	健康管理に関すること
	寝たきり者・認知症高齢者	5	
	在宅歯科訪問指導	7	40歳以上の在宅者でかつ自力で通院困難な者への歯科訪問
	その他	24	その他の疾患についての指導
精神保健福祉		3	地域での生活支援等
難病・心身障がい者		21	地域での生活支援等
合 計		902	

(2) 健康相談

種 別	回数	来所者数	対 象	実 施 場 所
一般保健相談 (※健診結果相談を含む)	15	65	成人・高齢者等	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター

歯と口の健康相談	2	9	全市民	三木市総合保健福祉センター
健診結果相談会 (※一般保健相談を含む)	—	—	健診受診者等	三木市総合保健福祉センター
健康アドバイス	8	13	成人・高齢者等	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター 公民館等
ふれあいいきいきサロン	7	103	成人・高齢者等	各地区集会所等
乳幼児発達専門相談	63	283	経過観察児	三木市総合保健福祉センター
電話・面接・文書指導	—	1,692	全市民	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター
合 計	95	2,165		

(3) 母子健康手帳の交付

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	27	31	24	39	30	40	30	33	32	37	44	36	403

(4) 母子関連の助成

種 別	助成人数等	対 象 者
妊婦健康診査費の助成 (再掲：多胎妊婦への追加助成)	637 (再掲：1)	市内に住所を有する妊婦
妊婦歯科健診費の助成	142	市内に住所を有する妊婦
新生児聴覚検査費の助成	315	市内に住所を有する新生児
乳房管理指導等における費用の助成	44	出産の日から起算して12か月以内の母親
特定不妊治療費の助成	12組	市内に住所を有する夫婦 兵庫県の規定による助成の決定を受けていること(初回申請に限る)
不育症治療費の助成	2組	市内に住所を有し、専門医による治療を受けていること
一般不妊治療費の助成 (再掲：ペア検査の助成)	10組(延べ回数) (再掲：0)	市内に住所を有する夫婦 一般不妊治療を受けていること
未熟児養育医療費の助成	11	出生体重 2,000g 以下または医師が入院を必要と認めたもの

(5) 健康診査(母子)

健診内容：問診、身体測定、診察、栄養保健指導、相談、歯科健診(1歳6か月児・3歳児)心理相談(1歳6か月児・3歳児)、検尿(3歳児)、眼の検査(3歳児)等

種 別	回 数	受診者数	対 象
乳児健診	12	369	生後3～5か月児
1歳6か月児健診	12	462	満1歳6か月児～満2歳に達しない幼児
3歳児健診	12	461	3歳児
3歳児聴覚健診	4	17	3歳児で耳鼻の健診が必要な幼児
合 計	40	1,309	

5歳児発達健診として保護者に子育て相談票を配布するとともに、必要に応じて相談を勧奨し、就学に向けた支援を行った。

種 別	相談票の配布数	相談者数	対 象
5歳児発達健診	483	99	当該年度内に満5歳になる幼児

(6) 健康教育

区分	項 目	回 数	人 数	
母 子	離乳食クッキング	6	52	
	思春期保健福祉体験学習（乳幼児とのふれあい体験）	3	73	
	その他健康教室（育児支援関係）	3	48	
	小 計	12	173	
成 人 ・ 高 齢 者	健康づくり	ヘルシーウォーク教室	-	-
		ヘルシーウォーク講師派遣事業	2	45
		その他健康教室（巡回・サロン・老人会等）	23	553
		体力増進教室（運動指導等）	8	86
	介護予防	認知症予防教室 OB 会	12	120
		フレイル予防教室	2	14
	健診結果相談会（※一般保健相談を含む）	-	-	
	特定保健指導	31	376	
	小 計	78	1,194	
	歯と口の健康展・いい歯の日イベント（オンラインと会場）		2	253
地区組織活動の育成（いずみ会等）		16	236	
合 計		108	1,856	

(7) 子育て世代包括支援センター

妊娠期から子育て期にわたるまで総合的に相談支援ができる拠点として、平成 27 年 7 月から子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠中から切れ目ない支援を実施している。希望者には子育て応援プランを作成し、個々に応じた子育てをサポートした。

平成 30 年 7 月からは産後ケア費、令和元年 7 月からは産婦健康診査費の助成を行い、産婦への支援を充実させた。

また、令和 2 年 4 月からは産前・産後サポート事業として、みっきいたまびよサロンを開催している。妊産婦同士の交流や保健師や助産師による相談支援を行い、家庭や地域での妊産婦等の孤立感の解消を図り、更なる子育て支援の充実をはかった。

種 別	人 数
子育て世代包括支援センターにおける相談	1,118
子育て応援プランの作成	232
産後ケア費の助成	192（延べ人数）
産婦健康診査費の助成	587（延べ人数）
産前・産後サポート事業 みっきいたまびよサロン	産前サポート 11 回 100（延べ人数） 産後サポート 12 回 405（延べ人数）

(8) 出産・子育て応援事業（R5.2.1 から開始）

出産・子育て応援事業として、全ての妊産婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠時から出産・子育てまで寄り添う伴走型の相談支援を充実するとともに経済的支援（計 10 万円）を併せて実施した。

種 別	助成人数	対 象 者
出産応援給付金（5 万円）	559	妊娠の届出をした妊婦
子育て応援給付金（5 万円）	281	令和 4 年 4 月以降に生まれた子どもの養育者

(9) 地区組織育成事業

いずみ会活動（食生活改善推進員）

食生活改善推進員として、よりよい食生活の推進を図り、生活習慣の改善に結びつけることを目的とする。

活動項目	内 容	回数	対象人数
親子の料理教室等	親子の食育教室等	2	32

食生活改善普及啓発活動	母子や高齢者の健康づくり、生活習慣病予防の食生活改善普及啓発	190	1,477
-------------	--------------------------------	-----	-------

(10) 健康増進事業

ア 体力測定室における運動指導及びトレーニング機器の利用（三木市総合保健福祉センター）
 ※令和4年度は、新型コロナワクチン接種体制整備に伴う事業継続のため休止。

イ 運動指導（レッスン）の利用状況（吉川健康福祉センター）

健康プール及びトレーニングルームにおいて、トレーナーによる運動指導を実施した。運動を継続することで、体力の保持・増進や介護予防に努めた。

	月	4	5	6	7	8	9
健康プール	実施回数	38	33	41	39	36	34
	受講者数	209	194	269	250	235	222
トレーニングルーム	実施回数	8	6	10	8	6	10
	受講者数	68	58	88	55	39	78

	月	10	11	12	1	2	3	合計
健康プール	実施回数	38	36	35	37	33	29	429
	受講者数	230	198	217	243	238	232	2,737
トレーニングルーム	実施回数	8	6	8	8	6	10	94
	受講者数	64	45	58	58	50	73	734

ウ トレーニングルーム（運動機器等）の利用状況（吉川健康福祉センター）

運動機器等を活用し、自主的に運動を継続して体力の保持・増進に努めた。

月	4	5	6	7	8	9
稼働日数	29	28	30	30	30	28
利用者数	119	122	134	140	105	128

月	10	11	12	1	2	3	合計
稼働日数	30	28	26	27	26	30	342
利用者数	147	107	123	122	124	143	1,514

(11) 成人・高齢者の助成

種 別	助成人数	対 象 者
若年者在宅ターミナルケア支援事業費の助成	1	市内に住所を有する20歳以上40歳未満の方で、医師から末期がんと診断され、在宅生活への支援が必要な者
がん患者アピアランスサポート事業	19 (延件数20)	市内に住所を有し、がんと診断され、治療を受けた又は現在治療を受けている方で、医療用ウィッグ、乳房補正具を購入している者

5 三木市健康づくり推進協議会の開催

三木市健康づくり推進協議会条例に基づき、市民が積極的に健康の維持増進を図り、さらに健康づくりを推進するための方策等について審議した。

開催日	内 容	出席委員
R4. 6.23	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度保健事業報告 ・令和4年度保健事業について ・食育の推進について 	16人
R5. 3.23	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度保健事業について ・令和5年度保健事業について ・健康プランみき21の改定について 	13人

6 三木市食生活改善推進事業補助

三木市食生活改善推進事業補助金交付要綱に基づき、住民による食育及び食生活改善のための普及啓発活動を支援した。

- ア 団体名 三木市いずみ会
- イ 支援内容 事業補助金額 132,000円
- ウ 活動内容
 - ・1歳6か月児健康診査での簡単レシピ配布
 - ・3歳児健康診査での簡単レシピ配布
 - ・生活習慣病予防レシピ配布